

環境基本計画 意見書（清書）

2012年7月29日（日） 14:00～16:00

コミセンなかさと ホール

- ・ 農家主体の自治会とサラリーマン主体の自治会の温度差を感じた。
 - ・ 環境を良くする活動は、基本人と人の繋がりである。人と人との信頼関係、人と企業との信頼関係を構築する努力が必要である。
 - ・ 交通行政について：滋賀県は信号行政が下手。道を作らずとも信号タイミング調整で渋滞や事故を減らせる。
 - ・ 自転車の通行表示をすべき。今後、主婦や高齢者に向けた電動アシスト自転車が増えると思われる。
-
- ・ 1、資料は事前に（案内状と一緒に）配布すること。
 - ・ 2、「資料①」のデータは字が細かく判読できない。A3タイプに半折にすべきです。
 - ・ 3、「資料①」の P.4～P.6 のデータ収集間隔が一年では大きすぎる。できれば月一のデータにすべきです。
 - ・ 4、「資料作成」をご苦労さんでした。
-
- ・ 自治会のクリーン推進委員と自治会三役を集めて話し合うと効果が出るのではないか。今回の会議は有意義であったと思う。
-
- ・ 環境基本計画の総会・中間見直しにかかる提言に参加し、活動されていると実感した。今迄の認識不足を反省しています。是非、自治会への PR を強化してください。（川西）
-
- ・ 代理で参加させていただきましたが、各自治会の取り組みを知ることができました。当自治会でも一歩進めて行動ができるよう、進めていきたいと思います。（第2 湖洲平自治会）
-
- ・ 初めて参加しました。
 - ・ ○いろいろなテーマが出て、報告で終わっているのでは
 - ・ ○家棟川、童子川、新川のことを本音を聞く機会を持ってほしい

- 今回、初めて出席させて頂き、良い勉強させてもらい、ありがとうございます。今後の自治活動に活かしていく所存で、今後ともご指導くださいますようお願いいたします。
(五条自治会 西村)
- 先生のおはなしが面白くてよかったです。野洲といってもいろんな自治会があって、いろんな悩みがあるのがわかった。環境のことってどんな話かと思っただけの全てなんだなあと思いました。
- 自治会の会長の出席が多く、地域での関心が高いのに驚いた。
提言として、市民全体の意識を高める方法の一つとしても、自治会の在り方が重要であることを痛感する。
ただ、今日の話の中で、各自治会で現状として実施していることを行政としても各自治会への連絡・紹介をしていくことでレベルアップしていくことができているのか確認しておく必要がある。これができるれば、自治会への関わりも何とかできるのでは・・・
- 家棟川・中池川的环境に取り組んでいますが、将来的には市民のいこいの川や魚取り、ホタル観察のできる川を目指したい。